

第23号書式（第29条）

阪航工契 172 号

### 競争入札経過調書（総合評価落札方式(除算方式)）

件 名 徳島飛行場防護システム整備工事

開 札 年 月 日 令和2年9月15日 （落札決定日 令和2年10月5日 ）

入札執行官署 大阪航空局

落 札 金 額 ￥ 53,350,000 -

落 札 者 株式会社SYSKEN

予 定 価 格 ￥ 69,747,062 -

積 算 額 ￥ 69,747,062 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥ 63,406,420 -

調 査 基 準 価 格 ￥ 62,899,636 - 調 査 基 準 価 格 の 100/110 ￥ 57,181,488 -

基 準 評 価 値 157.712

低入札価格調査実施済 第1回目落札

入札参加者	評 価 点 (満点120点)	第1回入札			第2回入札			摘 要
		入札金額	評 価 値	評 価 値 ≥ 基準評価値	入札金額	評 価 値	評 価 値 ≥ 基準評価値	
株式会社SYSKEN	109.5	48,500,000	225.773	○				落札
株式会社サンコーシヤ	102.0	46,500,000	219.354	○				
株式会社新日通	102.0	46,800,000	217.948	○				
株式会社シンニチ	102.5	59,460,000	172.384	○				
富士古河E&C株式会社	-	辞退		-				

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。  
※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする（なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。）  
※ 評価値は、評価点を各回入札の入札金額（億単位換算）で除して算出する（小数点以下第3位まで表示）。  
※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。  
※本件は、予算決算及び会計令86条第1項の規定に基づく調査を実施し、令和2年10月5日に落札者を決定した。

項 目	内 容
1. その価格により入札した理由	当局発注の防護システム関連工事の受注実績による効率的な施工、代理店契約を締結している防護システム機器の調達予定業者からの安価で安定した調達が可能と判断しての入札であること、管内空港における当該システムの当初整備に携わった実績もあり、受注に対する会社の強い意欲があったため。
2. 契約対象工事附近における手持工事の状況	配置を予定している監理技術者の手持ち工事の状況を確認したところ、現在施工中の手持ち工事は無く、技術者は専任で配置することとしていることから、適正であると思慮される。
3. 契約対象工事に関連する手持工事の状況	手持ち工事0件。本件履行に影響なし。
4. 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との関連(地理的条件)	本工事の施工場所は、下請業者の営業所及び資材置場が近傍にあるため、経費の削減及び緊急時の初動対応等に優位性があることを確認した。
5. 手持資材の状況	調達予定先への見積依頼時に納期見込みについて確認が取れており、手持ちが無い事に対しての本工事へ与える影響は小さいと思慮される。
6. 資材購入先及び購入先と入札者との関係	使用する資材毎に複数社から調達することとしている。長年取引のある社も含まれており、不適切な取引とはなっていないと思慮される。
7. 手持機械数の状況	本工事に使用予定の機材等は、調査対象者の保有は無いものの、取引実績のある会社からのリース及び下請業者保有のものを使用予定であることをヒアリングで確認した。
8. 労務者の具体的供給見通し	各工種毎に、労務者の確保、適切な配置計画があることを確認した。
9. 過去に施工した公共工事名及び発注者	①福岡空港防護システムセンサー設置工事(その1) ②福岡空港防護システムセンサー設置工事(その2) ③福岡空港防護システムセンサー設置工事 ④北九州空港防護システム整備工事(海上保安庁格納庫) 以上4件で発注者はすべて当局である
10. 経営内容	財務諸表の数値から見て履行がなされないという状況は見られない。
11. 1から10までの事情聴取した結果についての調査検討	本件において、配置予定技術者及び過去の公共工事の施工状況から施工面について問題があるとはいえないことなどから、契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあるとは認められなかった。
12. 9の公共工事の成績の状況	過去に施工した公共工事を確認したところ、平成27年度～令和元年度において、機械警備システム設置工事として、国土交通省4件の施工実績があり、国発注工事の工事成績評定は平均72.0点であり、概ね適切な施工が行われているものと思慮される。なお、調査基準価格を下回る価格で受注した工事はなかった。
13. 経営状況	非公表
14. 信用状態	①建設業法違反の有無 なし ②賃金不払いの状況 なし ③下請け代金の支払遅延状況 なし ④その他
15. その他必要な事項	